

令和2年10月20日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
健保担当理事 倉岡 隆

インフルエンザの診断と治療について（再通知）

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
標記について神奈川県医師会より通知が参りましたのでお知らせ致します。

神奈川県医師会
理事 渡辺 雄幸
理事 石井 貴士

インフルエンザの診断と治療について（再通知）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、標記のことにつきまして、別添のとおり通知がありましたので、お知らせ致します。
つきましては、貴会会員へご周知くださいますようお願い申し上げます。

【添付資料】

- ・インフルエンザの診断と治療について（再通知）
（令和2.10.14 保236 日本医師会常任理事）

(保 236)

令和2年10月14日

都道府県医師会

社会保険担当理事 殿

日本医師会常任理事

松本吉郎

(公印省略)

インフルエンザの診断と治療について (再周知)

9月24日に開催されました第17回都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会において、話題となりましたので、下記の内容をお知らせいたします。都道府県医師会におかれましても再周知いただければ幸いです。

なお、当該内容は、厚生労働省当局に確認済みであります。

記

1. 臨床所見や地域における感染の広がり等の疫学情報等から総合的に判断した上で、医師が抗インフルエンザウイルス薬による治療の開始が必要と認める場合には、治療開始にあたって簡易迅速検査やPCR検査の実施は必須ではないこと。
2. 診療報酬上も、抗インフルエンザウイルス薬の投与にあたり簡易迅速検査の実施は必須でないこと。